



PRESS RELEASE

2018年6月25日
三井製糖株式会社

タイ国出資会社の製糖工場刷新、高品質砂糖を増産へ

三井製糖株式会社（本社：東京都中央区、社長：雑賀大介、以下「三井製糖」）と三井物産株式会社（以下「三井物産」）は、共同出資するタイ国の製糖会社であるカセットポンシュガー株式会社（英文：Kaset Phol Sugar Ltd.、以下「KSP社」）の製造能力を増強することを決定し、2018年6月25日より本格着工いたしました（2019年10月完工予定）。また、併せて、バガス（サトウキビの搾りかす）を利用した発電・売電事業を拡張することにより、砂糖の原料であるサトウキビを余すことなく活用する体制を整備してまいります。

昨今、アジアにおける所得増加に伴う生活レベルの向上により、高品質食品への需要が高まっております。三井製糖と三井物産は、KSP社（1946年設立）を1994年に買収して以降、高品質の砂糖をもってこの需要に応えるべく20年以上に亘り共同経営をしております。KSP社のさらなる収益基盤の強化を図り、今後ともアジアにおける食生活水準の向上に努めてまいります。

三井製糖は、KSP社への約30億円の追加出資及び同社の借入金に対する保証を行い、最新の設備を導入した製糖工場で、高品質砂糖生産管理などの三井製糖独自の技術力を活かしてまいります。また、「安心」「信頼」をキーワードに、天然の食品素材であるサトウキビの活用を通じて、皆様の豊かな暮らしに貢献してまいります。



工場全体写真（現在）

KSP社刷新プロジェクト概要

事業主体	Kaset Phol Sugar Ltd. (カセットポンシュガー株式会社)
工場所在地	タイ国ウドンタニ県（詳細右図のとおり）
総工費	約370億円
生産能力	高品質砂糖約30万トン／年（完工時）



以上

<本件に対する問い合わせ先>
 三井製糖株式会社 経営企画部 経営企画課 担当：池田
 Tel: 03-3639-9327 Fax: 03-3661-7032